

■ 卒業認定・称号付与の方針

本校は、設置する学科に関連する業界で活躍できる専門知識や技術を習得し、良識ある社会人として必要な素養を身に付け、国や地域社会、国際社会の発展に貢献できる心豊かな職業人の養成を目標とする。

以下の能力を身につけ、所定の年限在学し、かつ所定の授業科目および授業時間（1年制学科 810 単位時間以上、2年制学科 1620 単位時間以上）を履修した学生の卒業を認定する。

なお、2年制学科は、専門士の称号を付与するが、「卒業研究の発表」が義務付けられており、事前に審査に合格したもののみが発表できる。

1. 多様な時代の多様な変化に対応でき、実践で活かせる専門知識や技術を習得している。
2. 幅広い視野と良識を持ち、心豊かな人間性を形成している。
3. 自らの職業能力を証明する資格を取得している。
4. 職業人としてのビジネスマナー、コミュニケーション能力を身に付けている。
5. 他国の様々な文化を理解できる国際人である。
6. 職業人として生涯自分の支えとなるチャレンジする姿勢と諦めない姿勢を身に付けている。